

社会福祉法人章仁会 令和 5 年度事業計画

法人の理念

私たち章仁会は地域の皆様が安心して暮らしていただけるよう、総合的な健康づくり、トータル・ケアに積極的に取り組み、それを発展させていくことを使命としています。

行動指針

1. 人間の尊厳と人権を尊重し、より自立した生活を支援するための、最良のサービスをさせていただきます。
2. 家族ならびに地域からの信頼を大切にし、地域に根ざした法人を目指します。
3. 職員はつねに向上心を持ち研鑽に努め互いに協力します。
4. 施設は明るく事業は透明に、効率の良い経営を目指します。

令和 5 年度事業方針・重点的取り組み課題

我が国において令和 2 年 1 月に一人目の感染者が発生した新型コロナウイルスは、当法人においては利用者、職員に感染者が発生することなく経過しましたが令和 4 年 7 月 21 日に入所職員に 1 名の陽性者が発生しその後入所者 19 名、職員 16 名が新型コロナウイルスに感染しクラスターとなりました。北部保健所、県感染症医療支援チームのご指導の下、感染拡大防止に努め幸いな事に感染された方がお一人も重篤化することなく皆様回復され 8 月 29 日制限解除となりました。

この後も単発的に職員、通所事業利用者等に感染者が発生しその都度、北部保健所へ報告し指示を仰ぎ通所事業の休止等の措置を取りました。このことにより感染の拡大は防ぐことができました。

今年 5 月に新型コロナウイルスの分類が 2 類から 5 類に変更となりますが引き続き感染対策に努めてまいります。

職員数については基準には適合していますがサービスの質の向上のために引き続き求人にも努めます。また業務の効率化のため令和 5 年度内の電子カルテ、介護現場でのタブレット導入を目指し令和 4 年度より調査を行っております。

令和 6 年度の介護保険法改正では、通所介護と訪問介護を複合させた形の新たな在宅サービスの導入も検討されています。三次市においては総人口、65 歳以上の高齢者人口は減少傾向にありますが高齢者人口内の 75 歳以上の後期高齢者人口は増加傾向にあります。

介護保険法の動向、地域のニーズ、状況を勘案し一部事業の転換も視野に入れて検討していきます。

今後もサービスの質や体制などのソフトと施設や設備等のハードの充実に努め安心してサービスを受けていただける体制を構築します。

1. 法人事務局

①人材確保と人材育成

電子カルテ、タブレット端末等のICT機器の導入による業務の効率化
職業安定所の活用や職員紹介報奨金制度などの積極的な求人活動の実施
内部・外部（オンライン等）研修によるスキルアップとメンタルヘルスフォロー

②収入の確保

通所介護から通所リハビリへの変換等の事業形態の見直し
各事業の稼働率向上及び上位加算の算定

③施設、設備の老朽化への対応

中長期的な改修、買い替え計画の検討

④地域貢献事業の実施

地域住民参加のトレーニング、介護者支援事業の継続と災害時の地域住民との協力体制の充実に努めます。

2. 介護老人保健施設リカバリーセンター章仁苑

1) 入所・短期入所療養介護

稼働：1日平均 65名（空床利用による短期入所療養介護利用者込み）

内容：入所者の感染症対策に努めます。

入所希望者、関連機関のニーズを的確に捉えベッド稼働率の向上に努めます。

メンター制度等の充実により職員の育成に努めます。

業務の効率化、省力化に努めご利用者様にかかわる事のできる時間を増やしていきます。

2) 通所リハビリテーション

稼働：1日平均 17名

内容：ニーズが高まったため定員を増員します。リハビリ機器の更新による在宅生活継続のためのリハビリテーションの充実により顧客満足度、利用者数の増加を図ります。

3) 訪問リハビリテーション

稼働：1日平均 8単位〔2単位（40分）×4名〕

内容：日程、コースの見直しにより効率的なサービス提供に努めます。事業所周辺の顧客獲得に積極的に取り組み利用者数の維持に努めます。

3. 通所介護事業所章仁苑センター

稼働：1日平均 23名

内容：トレーナーによる楽しいトレーニング、個々に応じたケア、季節の行事等サービス内容を広く情報発信し顧客獲得に努めます。

4. かわにし小規模多機能施設

稼動：目標登録者数 25名 月平均泊り人数 30名

内容：地域行事への参加、交流を行うことにより一層地域に根ざした施設を目指します。事業実施地域住民に対してサービス内容の情報発信を強化します。

5. 章仁会居宅介護支援事業所

稼動：月平均実績数 30名／介護支援専門員1名あたり

内容：三次市、庄原市の介護保険課及び地域包括支援センターや医療機関等との連携により利用者の自立した生活を支援し新規登録者の獲得に努め登録者数の安定に努めます。

各種の研修に参加し専門的知識を身につけサービスの質の向上に努めます。

6. 住宅事業

1) サービス付き高齢者向け住宅

内容：積極的なPRによる申込者の確保

2) 高齢者・子育て支援住宅

内容：老朽化した住宅、設備の運用の見直し

7. 地域支援事業

1) 地域トレーニング教室

内容：法人独自の取組として、地域住民を対象に章仁苑センター4階を使いトレーニングを中心とした集いの場を提供します。(毎月2回程度)

2) 地域との交流

内容：地域イベントに積極的に参加し当法人の認知度の向上に努めます。